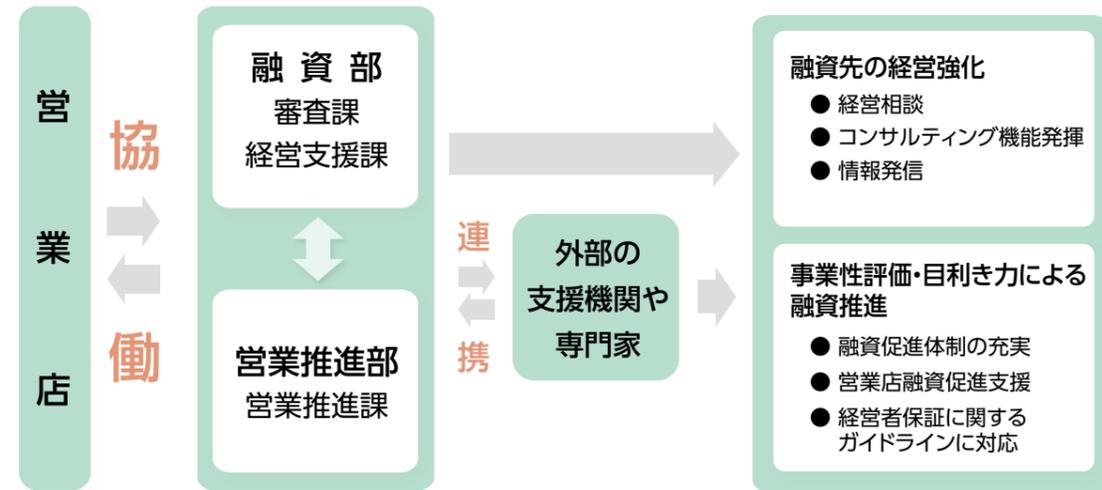


企業の活力を支援する取組み

当金庫では、企業経営のさまざまな課題について中小企業診断士がお客様からの相談内容に応じて、財務改善を中心とした経営診断、経営計画等の策定などのお手伝いをいたします。また、信用保証協会、政府系金融機関や地元商工会と協調し、お客様と強固な信頼関係を構築いたします。より専門的な支援として、地域経済活性化支援機構や中小企業再生支援協議会とも連携し、再生支援を行います。



経営相談・経営支援

お取引先に専任の中小企業診断士が財務指導や経営相談を行い、事業者様のご要望にお応えしています。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況

2020年度は、地域金融機関としての社会的使命を果たすため、次のことを重点施策として中小企業の経営支援、地域経済活性化への貢献に積極的に取り組みました。

また、2016年9月に金融庁から金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標として「金融仲介機能のベンチマーク」が公表され、当庫の取り組みの自主点検、自主評価のためにベンチマーク指標を活用しています。

中小企業向け融資

全取引先数 (単位：社)			割合		メイン取引先数 (単位：社)		
4,246	うちメイン先	2,635	62.0%	2,635	うち経営指標等が改善した先	454	
全取引先残高 (単位：億円)			割合		メイン取引先残高 (単位：億円)		
1,202	うちメイン先	864	71.8%	864	うち経営指標等が改善した先	204	
	うち保証協会付	472	39.2%				
	うち100%保証付	57	4.7%				

メイン先とは

- 借入金（役員借入金除く）のシェアが取引金融機関の中で主力である。
 - 売上金の入金、また決済資金のメイン取引がある。
 - 取引状況も一定のシェアがあり、経営指導等の関係構築が他行よりも強固である。
- ①②③を総合的に判断して決定しています。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

お取引先の経営課題を把握・分析した上で、資金供給者の役割のみならず、取引先企業に対するコンサルティング支援を行いました。また、企業のライフステージに応じた各段階でのきめ細かい支援に取組み、地域経済の活性化のための資金供給や情報提供・経営相談・改善支援などを行いました。貸出条件の変更等にも真摯に対応し、資金繰りの円滑化を図りました。

ライフステージ別の与信先数、融資残高

(単位：社、億円)	全与信先	融資残高					
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期	
与信先数	2020年度末	4,246	273	309	2,164	163	696
	2019年度末	4,210	263	266	2,020	151	749
融資残高	2020年度末	1,202	93	104	650	44	279
	2019年度末	1,084	79	91	541	35	281

全与信先の中で、過去5期の売上高を把握できる先で区分しています。

- 創業期…創業、第二創業から5年まで
- 成長期…売上平均で直近2期が過去5期の120%超
- 安定期…売上平均で直近2期が過去5期の120%～80%
- 低迷期…売上平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 再生期…貸付条件の変更または延滞がある期間

① お取引先との信頼関係を深化させ、財務・定性情報に基づいた実態把握と経営課題の把握・共有に努めました。企業のライフステージや事業の持続可能性を見極め、最適なソリューションの提案に努めました。<経営支援先として40先を選定、うち新規改善支援取組み12先、改善計画策定2先>。

② 外部機関と連携したより専門的な支援を行いました。

(単位：社)	2019年度	2020年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	5	4

- 経営改善事業（兵庫県信用保証協会の経営サポート会議4件 など）
- 専門家活用事業 専門家派遣等29件（兵庫県信用保証協会、中小企業庁ミラサポ、中小企業基盤整備機構、ひょうご産業活性化センター、兵庫県よろず支援拠点 など）

③ 企業のライフステージを見極め、各種の中小企業支援施策を活用した支援を行いました。

(単位：社)	2019年度	2020年度
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	26	16
取引先の本業支援のため、他の金融機関と提携・連携した先数	3	4
取引先の本業支援のため、政府系金融機関と提携・連携した先数	30	33

●創業・新規事業開拓の支援

- 事業の成長可能性を評価し、地域の活性化に向けた支援を行いました。

<創業・新事業融資 38件 322百万円>

- 日本政策金融公庫と連携した開業支援を行いました。

<創業関連 3件 19百万円>

	2019年度	2020年度	
当庫が関与した創業件数 (単位：件)	51	37	
当庫が関与した第二創業件数 (単位：件)	1	0	
創業支援先数 (単位：社)	創業計画の策定支援	0	0
	創業期の取引先への融資	48	38
	うち プロパー融資	13	10
	うち 信用保証付き融資	35	28

●成長段階における支援

- 融資審査能力・目利き力の向上等の人材開発に努め、事業性評価に基づいた融資に努めました。

<設備投資など「成長・育成」につながる新規融資 199件 3,566百万円>

- 新たな販路獲得の支援を行いました。

「川上・川下ビジネスネットワーク事業」新たに6社の企業調査を実施。

- 日本政策金融公庫と連携した支援を行いました。

<成長関連 7件 165百万円>

- 「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」「各地公体等の補助金」等の申請に関与し、手続きの支援や資金調達のアドバイスをしました。

<補助金等交付 4件 33百万円><協調した融資 2件 38百万円>

- 事業価値を見極め、担保・保証に過度に依存しない融資審査を進めました。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、2020年度に当金庫において、新規に無担保・無保証で融資をした件数は71件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は3.11%、保証契約を解除した件数は2件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）は0件です。

中小企業者等の金融円滑化に向けた基本方針

当金庫は、相互扶助の理念の下、地域の中小企業者の方や個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融機関としての社会的使命を果たしてまいります。

1. 地域の中小企業者の方や個人のお客様の実態把握等を十分行い、必要で安定した資金を円滑に供給していくことが、地域金融機関の最も重要な役割であると考え、積極的な金融仲介機能を発揮していきます。
2. 事業資金や住宅資金を借入されているお客様から、条件変更等について相談や申出があった場合には、その要請を真摯に受け止め、抱えておられる課題解決に向けてきめ細かな対応を行います。
3. 経営相談や経営再建計画の要請等に対しても、十分な話し合いを行い、お客様と一体となって事業等についての改善や再生のための経営支援に取組みます。
4. お客様からの申出について、他業態も含め関係する他の金融機関等がある場合には、他の金融機関等と緊密な連携を図りながら、地域金融の円滑化に努めます。
5. 金融円滑化に関する取組みがより適切で有効に機能するように、組織的な管理体制や職員に対する研修・指導等についても、適宜見直しや改善をはかります。

金融円滑化への取組みについて

中小企業者の方や住宅ローンをご利用のお客様からのご相談に幅広くお応えし、貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努めています。

1. **金融円滑化管理に関する方針**
当金庫は、地域の健全な事業を営む中小企業及び個人のお客様に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、並びに経営相談・経営指導及び経営改善に関するきめ細かな支援に取組むことは、当金庫の最も重要な役割の一つであると認識し、適切なリスク管理体制の下、金融仲介機能を積極的に発揮していきます。
2. **借入条件の変更等の申込みに対する対応状況を把握するための体制**
借入条件の変更等のお申込みに対する対応状況を適切に把握するため体制を整備し、お客様からのご相談・お申込みに積極的に対応しています。
金融円滑化管理体制
◇総括責任者…………… 理事長
◇管理責任者…………… 融資部担当役員
◇営業店責任者…………… 支店長
◇営業店相談窓口担当者…………… 各支店融資担当役員
◇経営支援・苦情相談窓口…………… 融資部経営支援課担当者
3. **借入れ条件の変更等に係る苦情・相談を適切に行うための体制**
借入れ条件の変更等に係る苦情・相談を適切に行うために、各営業店においては「金融円滑化ご相談窓口」を設けて「相談窓口担当者」を配置し、本部においては「経営支援・苦情相談窓口」を開設し、借入れ条件の変更等に係るお客様からの苦情・相談に営業店、関連部署と連携のうえ適切に対応しています。
4. **中小企業者の事業についての改善又は再生のための支援を適切に行うための体制**
中小企業者の事業についての改善又は再生のための支援を適切に行うために、経営相談や経営指導の専任部署として、融資部内に経営支援課を設置しており、営業店と一体となってお客様の経営の改善や事業再生の支援を行います。

●経営改善・事業再生、条件変更等の支援

- ・改善計画の策定や条件変更等においても、お取引先の実態と申込み内容の妥当性と実現可能性を検証し、資金繰りの円滑化支援を行いました。また、必要に応じて他の金融機関等と緊密な連携を図りました。
- ・貸付の条件変更先からの新規融資の申込みに対しても、改善計画の内容や債務償還能力を検証し適切に対応しました。<円滑化関連 100件 2,079百万円>
- ・中小企業者の債務者区分ランクアップ実績 21先（うち、集中的に支援を行っている経営支援先 3先）
- ・事業の持続可能性が見込まれない先に対しては、経営者の生活再建や当該企業の取引先への影響を踏まえ慎重に対応し、円滑な債務整理に向けた支援を行いました。

●経営支援等の取組み実績（2020年4月～2021年3月）

	期初債務者数 A	うち経営改善支援取組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善支援取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α
			αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
正常先 ①	3,413	2	2	2	1	0.1	50.0	
要注意先	うちその他要注意先 ②	525	26	1	22	5.0	3.8	38.5
	うち要管理先 ③	29	3	1	1	10.3	33.3	100.0
破綻懸念先 ④	108	9	2	7	7	8.3	22.2	77.8
実質破綻先 ⑤	95	0	0	0	0	0.0	—	—
破綻先 ⑥	40	0	0	0	0	0.0	—	—
小計（②～⑥の計）	797	38	4	30	20	4.8	10.5	52.6
合計	4,210	40	4	32	21	1.0	10.0	52.5

※「期初債務者数」は、法人・個人事業主です。
※ランクアップとは、ご融資先の財務や経営状況に応じてランク分けした「債務者区分」が経営の改善により、上位の区分に変更になることをいいます。

●事業承継への支援

- ・兵庫県事業承継ネットワークに参加し、事業承継診断を実施しました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

地方創生に向けた金融機関の役割を踏まえ、地域の各種団体等との連携を深めた地域活性化への貢献に取組みました。

- **地域の各種団体等との連携**
地元の地方公共団体や商工会等と連携した会議等に参加しました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- お取引先の利便性の向上に向け、積極的な情報発信を行いました。
- NBC（なかしんビジネスクラブ）の運営を通じ、レポート配信、ビジネスに役立つ小冊子の送付など経営情報の提供を行いました。
 - なかしん年友会の会「わくわく倶楽部」の優待サービス提携施設を充実させ、地元観光業者の広告と販促に貢献しました。
 - 地域景気動向調査を定期的（年4回）に実施し、分析結果を情報としてホームページに掲載し還元しました。
 - CS（顧客満足度）アンケート調査を行い、意見箱の活用と併せて、より多くの会員や利用者の方々のご意見、ニーズにお応えできるよう適切な対応に努めました。<CSアンケート無作為抽出郵送先数2,500先、うち回答数 738先>



トピックス

兵庫県納税功労者表彰を受けました

2020年12月14日に2020年の兵庫県納税功労者として兵庫県公館において井戸敏三知事より表彰を受けました。



若鮎募金

地域社会を担っていく子供たちを育成する一助とする目的で、誰もが気軽に参加できる地域社会貢献活動として、毎月100円ずつ役職員が募金を行っています。2020年度中に集まった募金額403,300円を福知山市に寄付しました。



休日相談会実施

2020年3月より「新型コロナウイルス」対策相談窓口を開設しておりましたが、ゴールデンウィークには6店舗で休日相談会を実施しました。



マスク寄贈

2020年5月に市民病院やAED講習等でお世話になっている消防署へマスクを寄贈しました。



特殊詐欺被害未然防止

2020年10月に西脇支店、2020年12月に篠山支店がそれぞれ特殊詐欺被害を未然防止したとして警察署より感謝状をいただきました。



取引先支援事業

オンライン商談会

「第2回関西地区ハイウェイ大商談会」「しんきん食のオンライン商談会『まんぷく兵庫2020』」への参加支援を行いました。



取引先支援共同事業

西兵庫信用金庫と共に、取引先の地域特産品をお互いの役職員に紹介し、購入するプロジェクトを実施しました。

地域行事への参加

例年、多くの地域行事へ参加しております。2020年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により多くの地域行事が中止となりましたが、「3密」とならない行事には感染予防に注意し参加しました。

城跡清掃活動

6月と10月の年2回、丹波市商工会春日支部が実施している黒井城跡整備事業・城山草刈に参加しました。



竹灯籠製作

丹波篠山城東地区JTクラブ主催の「東日本大震災追悼行事用 竹灯籠製作」に参加しました。



信用金庫の日の活動

交通立番

2020年度も子供たちの通学路の交差点で、定期的に安全確保のための交通立番を行っておりますが、信用金庫の日も実施しました。



清掃活動

地域の皆さまへの感謝の気持ちを込めて、全店一斉に店舗の周辺道路や公園・公共施設等の清掃活動を行いました。



献 血

地域貢献活動の一環として丹波本部・三田本部において献血を行いました。



なかしんからのお知らせ

ウッディタウン支店は土曜・日曜日も営業しています。

ウッディタウン支店は、土曜・日曜日も休まず営業しており、より親しみの持てる明るい店舗と職員の爽やかな笑顔で皆さまのご来店をお待ちしております。

平日
(営業時間 9:00~15:00 まで)
土・日
(営業時間 10:00~16:00 まで)
(但し年末年始・祝日は除く)



広報誌「ふれあいの発行」

身近な話題や情報を掲載した広報誌を定期的に発行しております。(年4回 春・夏・秋・冬)



目次・方針・理念
業績ハイライト
なかしんと地域社会
業務のご案内
資料編
ネットワーク

目次・方針・理念
業績ハイライト
なかしんと地域社会
業務のご案内
資料編
ネットワーク